

モロッコの空を守る！日本のPM2.5分析技術で大気汚染に挑む — モロッコ国立公害研究機関の所長が来日、“日本の大気質管理”を学ぶ—

- 京都府の株式会社堀場製作所は、2020年2月(2019年度第二回公募)にJICA(独立行政法人 国際協力機構)の中小企業・SDGsビジネス支援事業(SDGsビジネス支援型)に採択され、産業活動の拡大や交通量の増加等によりPM2.5等による大気汚染問題が深刻化しているモロッコで「PM2.5自動成分分析装置および大気モニタリングシステム導入のための普及・実証・ビジネス化事業」を実施しており、モロッコ国立公害研究・監視研究所(LNESP)所有の移動大気観測車に設置した同社製観測機器で、実証を行っています。
- 調査の活動の一環として、2025年9月20日(土)～9月28日(日)にかけて、国立公害研究・監視研究所(LNESP)所長1名を日本に招聘し、日本の大気質管理に関する研修を実施します。
- モロッコでは、国内29箇所の大気観測所で使用されている機材ではPM2.5が観測できず、また多くの拠点で機材が機能不全・運転停止となっていました。この状況に対し、モロッコ政府は「国家大気質計画」で既存観測所の更新と新規観測所の増設を行い、2030年までに大気観測所を140箇所に増加させる計画を打ち出しています。

※堀場製作所製PX-375は、元素濃度・質量濃度を自動で連続測定でき、PM2.5の発生源も特定可能な分析装置です。

1. 本邦受入活動概要

期 間 2025年9月20日(土)～9月28日(日)
 目 的 機器製造工場、機材使用例視察
 対象者 国立公害研究・監視研究所(LNESP) 所長 1名
 場 所 京都、東京



分析装置(PX-375)



分析装置搭載した移動大気観測車

2. 取材可能日時

日時	場所	内容
9月22日(月)9:00～12:00	堀場製作所びわ湖工場 (滋賀県大津市)	工場での製造工程視察

【本件に関するお問い合わせ先】

JICA 民間連携事業部 企業連携第一課 (担当：石川)
 Tel : 080-7137-1908 E-mail : Ishikawa.Akiko2@jica.go.jp

※中小企業・SDGsビジネス支援事業(JICA Biz) … 開発途上国の課題解決に貢献する日本の民間企業等のビジネスづくりを支援するJICA事業。

https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/activities/sme/index.html